

'97年秋冬の関心メイク

A 高校生

年齢に合った色気
 中山美穂のナチュラルな大人っぽさは憧れ
 秋冬は落ちついたイメージがやっぱり定番
 最近は何でもアリ...なので、自分の個性を出したい
 ナチュラルメイクは永遠のテーマ

今年は“まつ毛”

②マスカラはしっかり、ボリュームアップ!

アイラインで赤っぽいラインは個性的

色を使わず、ブラウンや濃いグレーで目のまわりを強調

ラインより目のまわりをぼかす

アンティークの中山美穂のハーフマツ肌
 (メイク全般の好感度高い)

ネイルアートはもう飽きた! メイクよりケアに注力
 質感や色だけで勝負

* 手持のネイルに透明ラメを重ねて
 いろいろなニュアンスを楽しむ

ネイルストーン

点を違う色でつける

1本の指にだけアクセント

パウダーラメの中に爪をつける
 つけたい部分だけでも簡単につく

アイラーの代わりにリップグロスを使う。キラキラ目を光らせる→パーティー



ファッションの流行(グレー〜黒系)に合わせた
 “グレイッシュ”な目元
 ※口紅はヌード系

③緑系のメイク→茶とも黒とも相性よし
 定番のパープルにもグリーンニュアンス

茶系メイクだが、'96年よりもっとモードを入れて×ゴールド系=インパクト
 かくなならない程度にキラキラメイク

X'masやパーティの時、キラキラメイク

②濃いブラウンでふちどり、唇は明るいメタリックBE
 口紅でライン、唇はグロス
 ナチュラルカラー+グロスで質感(ツヤ、ぬれた感じ)を楽しむ
 グロスでぷるんぷるんの感じ
 リップ+グロスでリズリズカチカチのある色を出す

②目元を軽くして赤やホルダーをもってくる
 お正月などのイベント時、クラブの時に大人っぽくする

パープルメイクの時にはラインをひかず、淡ピンク
 ピンクの唇は魅力的